

■ 施工手順及び管理

1 事前検討及び施工準備

2 施工前検査

3 下地の清掃、乾燥

4 バックアップ材の固定
ボンドブレーカーの装てん

5 マスキングテープ貼り

6 プライマーの塗布

7 2成分の混合

8 コーキングガンへの充てん

9 シーリング材充てん

10 ヘラ仕上げ

11 マスキングテープ除去

12 検査・確認



	容 量 / 荷 姿
タンクシール	4Lセット（主剤・硬化剤）×2／ケース
プライマーP-50	500g×10缶／ケース
カラーペースト	200g／1缶に1袋

対応トナーは以下の通りです。

タンクシール用トナー	
ホホワイト	9-5524
グレー	ST-01
ベージュ	9-5456
ブラウン	8-5271
ブラック	BS-07
ライトグレー	6-5483

■ 注意事項

- できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて手袋などの保護具を着用して下さい。
- プライマーの取扱時には、火気や静電気に注意し、十分に換気をよくしてお使いください。また必要に応じて有機ガス用マスク、保護眼鏡をご使用ください。
- プライマーは火気厳禁（第四類第一石油類）ですので、高温になる車中等に放置しないで下さい。
- 廃棄物は、産業廃棄物として処理して下さい。
- 目に入った場合は、速やかに多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させて、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- 子供の手の届かない冷暗所に保管して下さい。
- 製品の詳細は、SDS（安全データシート）をご参照ください。

■ 留意事項

- 混合比は厳守し、開封（硬化剤）したら全量を使い切して下さい。
- 施工時の温度、湿度が高い場合や、下地に水分を含んでいると発泡する恐れがあります。
- シリコンシーリング材の近くで同時に施工すると、硬化しないことがあります。
- カラーペーストは、専用のカラーペーストを使用して下さい。
- 混合はドラム回転式攪拌器を用いて15分間混練して下さい。攪拌途中において、羽根周辺及び缶壁面等の十分混合されていない箇所をかき落として下さい。
- シーリング材表面に油性やフタル酸系の酸化重合形塗料を塗布すると塗料が乾燥しません。

★お客様へ

本カタログに記載している情報及びデータは、当社の実験によるデータです。ご使用に際しては用途に適合するか事前にご確認願います。また、この資料の記載事項は、予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。



シャープ化学工業株式会社
SHARP CHEMICAL IND. CO., LTD.
<https://www.sharpchem.co.jp/>

お問い合わせはこちらから▶



■大阪本社
〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町12番1
■東京営業所
〒135-0016 東京都江東区東陽5丁目26番9号
■札幌出張所
〒003-0824 札幌市白石区菊水元町四条1丁目2-1



シャープ化学工業株式会社
SHARP CHEMICAL IND. CO., LTD.

タンクシールは、長年にわたりタンクプラントなどに多くの実績を持つ2成分形ポリサルファイド系シーリング材です。

他の弾性シーリング材と比較して優れた耐油性を有しており、プラントや橋梁関連での使用に最適です。

特長

■ 耐油性

耐油性・耐薬品性に優れています。

■ 水蒸気遮断性・吸水性

ポリサルファイド系シーリング材は、水蒸気遮断性と低吸水性に優れています。

■ 金属に対する腐食性

アニュー板（金属）、コンクリートなどを腐食・変質させるような物質は含んでおりません。

■ 耐疲労性

低モジュラス、高伸長で耐疲労性に優れています。

用途

多くの耐油性を必要とされる分野で「タンクシール」は最適な使用となります。

■ プラント用途

屋外タンク底部雨水侵入防止措置用シール材
タンク防油堤目地と防油堤補修
タンクローリー車積み出しブースの土間目地
油類配管接合部の保護および下部の土間目地

■ 工業用途

工場内排気ダクトの目地
工場内での機械油からの保護（土間目地）
工場内塗装ブース

■ 建築用途

ガソリンスタンド土間目地

性状

タンクシール	2成分形ポリサルファイド系シーリング材
JIS A 5758	F-25LM-8020 (PS-2)
主剤：硬化剤：カラー	ペースト状：液状：ペースト状
混合比（重量比）主剤：硬化剤：カラー	6：1：0.25

性能

スランブ（mm）	縦	5℃	0
		50℃	0
	横	5℃	0
		50℃	0
弾性復元性（％）			86
引張特性・引張応力（N/mm ² ）		23℃	0.1
		-20℃	0.2
定伸長下での接着性		23℃	合格
		-20℃	合格
圧縮加熱・引張冷却後の接着性			合格
水浸せき後の定伸長下での接着性			合格
体積変化（％）			3.6
耐久性（8020）			合格

密 度		1.33
押出し性（秒）	5℃	4
	23℃	2
可使時間（時間） 季節対応品使用	5℃	5
	23℃	5
	35℃	2
タックフリー（時間）		23℃ 8

JIS A 1439 に基づく

JIS A 5758 に基づく

■ 水蒸気遮断性および吸水性

水蒸気、ガスに対し優れた遮断性を示します。

水蒸気透過率（kg/m ² /day）	0.013～0.015	25℃ 90%RH	JIS K 7129で試験
吸水率（％）	1.3～1.4	20℃ 9day 浸漬後の質量変化率	JIS K 7209で試験

耐油性評価結果

■ 評価方法

30mm×30mm厚さ2mmのシート状硬化物を各薬品に浸漬
浸漬期間は、23℃で2～4週間
各薬品に対するサンプルは各3
浸漬2週間後、4週間後に写真撮影と体積を測定

■ サンプル

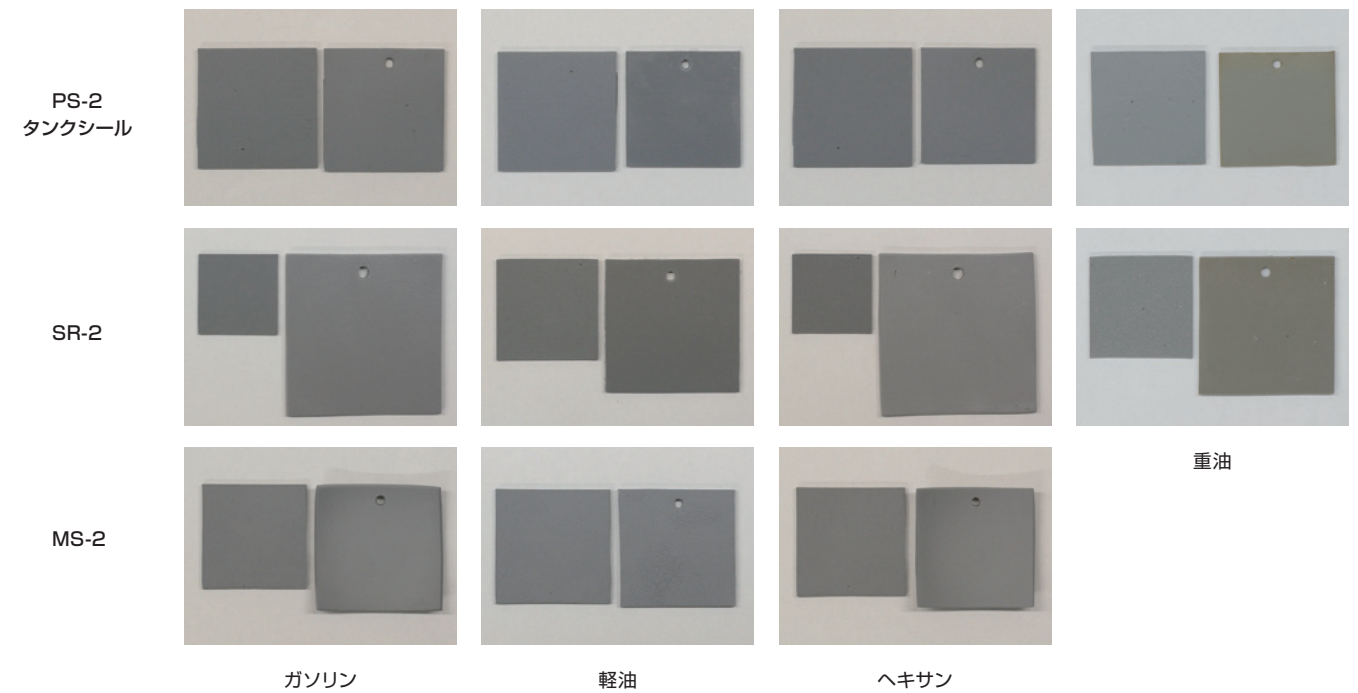
タンクシール（PS-2）
市販2成分形シリコーン系シーリング材（SR-2）
市販2成分形変成シリコーン系シーリング材（MS-2）

■ 浸漬液

ガソリン、軽油、ヘキサン、重油

■ 2週間後

※各写真左側サンプルは比較用未浸漬のもの



■ 4週間後

※各写真左側サンプルは比較用未浸漬のもの

